



ほけんだより



◆ 失うことで得たもの ◆

～この先どうなる？どうする？

みんなが同じ過酷な経験をしました。その中で、かなり専門的な感染予防の知識・技術をみんなで学び、実践し続けました。ご自身の体調を整え、免疫力が未熟な子どもの体調管理と向き合い、コロナ禍で厳しくなった基準を守り、なすべき事に対処して来た、保護者・職員・地域の皆さま、まずはここまで本当にお疲れ様でした。妊娠・出産・育児、子どもとの生活、仕事、お役目のやりくりなど…一体どれほど大変な毎日を乗り越えていらしたことでしょう。感染しない配慮・させない思いやりを紡いだ日々でした。

これからも感染対策は続きます。いやなが保育園では洗練した感染予防策のもとで、子ども本来の成長発達に不可欠な「人とのふれあい」「自然とのふれあい」を改めて見直し、保護者の皆さま、地域の方々と協力しながら、ご家庭にも園にも笑顔があふれる工夫を重ねていきたいと思えます。



◆ 子どもを育てる「人」・「自然」 ◆

人の温もりに包まれた「うれしい気持ち」「たのしい経験」、自然に触れたときの「新たな感覚」「新鮮な驚き」は、子どもを健やかに育てる大切な栄養です。12月にオレンジズさんは親子（保育参加）で「消防署見学」を予定しています。今後は感染動向を分析しつつ、体験や行事を再開していきたいな、と考えています。朝夕の冷え込みに体を慣らして体調を整え、いろいろ経験したいですね。

要点👉 もうすぐ冬本番【基本の感染予防～免疫アップ編】

1. 寒い日は、手首・足首・首すじを暖かくして外へでよう！
2. 寒さに慣れたら、適度な薄着に。
3. おうちに帰ったら、手洗いうがい（飲水）でスッキリさっぱり、バイ菌バイバイ！
4. シャワー派も、冬はあったかい湯船の温熱&水圧で、自律神経を刺激して免疫UP♪
5. いつでも簡単・どこでも楽々、ほっこり笑顔♡驚くほど免疫力が上がります！
6. じゅうぶんな睡眠のあいだに、心と体が修復再生され、子どもは発育発達が促されます。
7. そして、体調の崩れを察知したら…早めの対処・休養で流れをリセット。こじらせ予防！

毎日コツコツほんの小さな習慣が、あなたを守り支えてくれます。





◆ 今月のレッツ・トライ! やってみよう! スマホを置いて、ハグ&タッチ♪ ◆
 ～口腔機能（食べる力・しゃべる力）を育てよう

こんな子いないかな？

口がポカンと
空いている



同じようなもの
しか食べない



※食べ物
すすれない



発音できない音
（言葉）がある



これらの症状は、口腔機能が未熟なために起こったり、今後さらなる機能低下の原因となる可能性もあります。口腔機能の発達が遅れる原因の一つに「感覚入力の不足」が挙げられます。※乳幼児はすすれなくて大丈夫！

人が感じる皮膚感覚の中でも「触覚」「圧覚」というのは、口腔機能と大きく関わりがあります。そのため、3歳頃までの時期に、この触覚と圧覚による感覚を十分に与えられなければ、口の感覚が敏感なままで、咀嚼や嚥下機能を正常に獲得できなくなってしまう事があるそうです。

触覚や圧覚を与えるというのは、子どもの身体を触りながら見つめ合ったり、優しくハグしてあげたりすることなどです。反対に、授乳中にスマートフォンを見ていたり、子どもが泣いている時にスマートフォンやタブレットを見せてなだめたりし続けていると、この「感覚入力の不足」が起きてしまうのです。

いつもの、あたりまえの家族の会話とスキンシップで、小さな子どもたちが健やかに育まれていきます。

◆ おわりに ◆

秋晴れに恵まれたオレンジズさんの「親子芋ほり遠足」、ふかふかの柔らかい土を踏み、親子で掘ったお芋を持ち上げる子どもたちの笑顔が嬉しそうでした。



二年越しの作品展では、おうちのひとと園内まで一緒に、普段とはひと味違う子どもたちの表情が印象的でした。お父さんの腕の中で作品を指差し、子「これ、パパ!」、父「えー? パパを描いてくれたの?! そうなんだ! これはパパか〜♪ どうもありがとう♡(◡◡)」などなど、親子それぞれの笑顔と幸せな気分が保育室いっぱいひろがりました。地域の方からも優しいお声掛けを、本当にありがとうございました。

「コロナで行事は諦めていたけど、はじめて園に入って様子が分かり、他の保護者の方とも交流できて嬉しかったです」「子どもが他のお子さんと関わる様子を見ることができてよかった」など、お喜びの声を多数いただき、有り難い感謝の気持ちでいっぱいです。楽しかったですね、またお会いしましょう。

そして今回の作品展は、子どもたちの成長とリラックスして元気に過ごしている毎日の様子が、保護者のみなさまへ届くようにと、きめ細やかな保育の合間を縫って、準備をすすめて下さった先生方のご尽力に支えられ実現しました。



保護者のみなさま、そして先生方、
お忙しい中、お時間をやりくりして
ご参加・ご来園、ご協力をいただき、
本当にありがとうございました!

